

第5回 募金広告部会会議

1. 日 時： 2010年1月7日[木]19時10分～21時00分

2. 場 所： 第一鉄鋼ビル地下1階会議室C

3. 参加者（順不同敬称略）：

福島 六一（部会長兼経済学部代表）、太田 優子（副部会長／法）、
山崎 哲史（経）、増岡 聡一郎（経）、大橋 芳和（商）、
椎津 雅夫（兼法学部政治学科代表／政）、水野 伊知郎（政）、
山口 弘継（文）、野田 慶（文）、
早坂 靖志（理）、荻田 健之（理）、
宮尾 武志（学年代表／経）濱田 竜哉（兼事業委員会総務／商）

4. 議 事：

1) 現況報告（福島）

*12月下旬の総額は2,000万円超。

目標3,000万に対し現状-900～1,000万をラストスパートにて絶対に達成したい。

2) 募金感謝書の発送について（福島）

*各学部へ前回配付した募金者リストについては、各学部とも完了。

*慶應義塾手配の150周年寄付礼状とは重量（料金）の問題で同封できないので、
募金広告部会作業は継続的に行う。

*次回までに寄付者追加分のリストを作成。（福島担当）

3) 前回打合せした募金戦略について

*塾同期生の多い大企業の社員に依頼

大手企業で塾同期生の多数在籍する企業について、核になって頂けそうな方に、
社内メール等で、年末賞与が入った機会に募金への協力を呼び掛けてもらう
活動はほぼ完了。

3社は、社内事情で不可。2社はまだ実施していなかったので、これからでも
行う。（福島、久木野）

*クラス委員に依頼

クラス委員や学科委員でも、まだ募金未手続きの委員が居る。

各学部、部会会議で集う機会の多いクラス委員や学科委員には直接募金手続きの
早期実施を最優先で呼び掛ける。各学部実施済み。

4) 今後の展開について

*前提

目標まで、あと1,000万円近くあるが、今までのような「お願い」では今後のスケジュール的にも中々達成できない。この2~3ヶ月の募金ペース(約100万円/月)では達成額にはまったく届かない。

確実に募金してもらえるように各人がお願いをする。

*次回までの課題

各部会員の周囲の特に親しい友人に、「正月に届いた募金用紙を使って募金してください!」と直接依頼し、確実に一人一人に募金手続きをしてもらう。

学部にとらなくてもよいので、同期と見做せる親しい友人であれば、上記同様確実に依頼し手続きを実施してもらう。

一部会員当たり10人くらいの友人を目標に徹底的な声かけを行う。

また、募金広告部会員同様、学年の幹事委員にも同様の依頼をする。

(担当、部会長・福島)

*市瀬実行委員長、宮尾学年代表名依頼メールに付いて

次回、方法などを検討。上記の課題の反応、過程、結果を考慮して検討する。

5) 記念誌広告について

*125 三田会記念誌発行経緯を踏まえ、現在の社会情勢なども考慮し、全学部及び部会委員で再度学年として活動方針の確認を要するとの判断から、2010年各学部、各部会会議の先陣をきって開催された本会議において、事務局濱田より「発行意義」と「発行内容」の再確認を審議する要請がされた。

*依頼に当たっての説明事項(記念誌の内容、発行時期等)、掲載の了承を得た場合の進行(原稿入稿締切及び校了時期等)について統一するため、記念誌編集部会と合同で打合せを行う。(次回の募金広告部会の前に実施決定)

<次回会議予定>

- ・第一回記念誌編集部会と広告担当委員との合同会議
：1月21日(木)18時～ 於：鉄鋼ビル地階会議室
- ・第六回募金広告部会会議
：1月21日(木)19時～ 於：鉄鋼ビル地階会議室

以上

【文責：福島六一、濱田竜哉】